

井上丹月 幼名 俳人。文政五年越後國生乳、明治二十年二月十日歿

(八二一八七)。通稱勝造・克三、勝之進。別號よし貞、乞食井月、牝

越雲水、天馬、孤雲山人、文雄、柳の家、柳廬家、柳塘漁夫、狂言寺、

狂言道人、雲衲井月等。長岡藩士の子。一所不住、自ら乞食井月と稱

し諸國を放浪。安政年間信州伊那へ入り、同地で歿。

著書 『井月の句集』 (下島勳編、大正十年十月) 『五百空谷山房』、

『漂泊俳人井月全集』 (増補改訂版再版) (下島勳編、昭和四十九年

十一月) 『五百長野・伊那毎日新聞社』等。

文獻、長谷川亮二著 『俳人井月』 (昭和五年十一月十五日長野・信濃

毎日新聞株式會社) 等。